

プロポーザルによる受託候補者選考結果票

以下の業務について、プロポーザルにより選定した受託候補者と契約締結したので、選考結果を公表いたします。

1 対象業務

業務名	会津若松市ふるさと納税返礼品発送業務委託		
委託期間	平成28年6月1日 ～ 平成29年3月31日	担当課	総務課
契約相手の方	<ul style="list-style-type: none"> ・あいづふるさとアンテナショップ駅カフェ ・会津漆器協同組合 ・会津若松酒造協同組合 	契約締結日	平成28年5月26日

2 提案等の審査結果

審査日	提案書審査	平成28年5月19日	ヒアリング審査	平成28年5月19日
選考委員名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 八木橋 彰（公立大学法人会津大学短期大学部講師） ・ 安齋 直美（会津若松市消費生活相談員） ・ 藤原 美千代（愛友あいづネット会員） ・ 橋本 登貴子（会津若松市女性人材リスト登録者） ・ 目黒 要一（会津若松市総務部企画副参事） ・ 長谷川 健二郎（会津若松市観光商工部企画副参事） ・ 齋藤 浩（会津若松市農政部企画副参事） 			
審査方法	<p>選考委員7名中、5名の委員が最高の評価点を付与した参加者を第1位の受託候補者として選定し、その他2者については、選考委員の評価点の合計により、第2位以下の順位付けを行った。</p> <p>なお、全者が一定水準の評価点を得ており、提案内容も優れていたことから、選考委員の合議により、全者を受託候補者として選定した。</p>			
選評	<p>(あいづふるさとアンテナショップ駅カフェ)</p> <p>商品の説明を記した手書きのしおりを同封するなど、会津の魅力を伝える工夫がされており、会津への誘客等、事業効果が期待できる。</p> <p>また、昨年度受注し、滞りなく業務を遂行している実績があり、経験を生かした寄附者への発送時における連絡体制等についても評価された。</p> <p>一方で、需要が急激に増加した場合の対応や、「会津若松市」に重点を置く商品構成にならないか、などの意見があった。</p> <p>(会津漆器協同組合)</p> <p>会津の歴史を踏まえた「会津らしさ」を伝える伝統的地場産品であり、普及や経済効果の可能性はある。本市として拡大推進すべきものであり、漆の良さを伝える良い機会であるため、本業務を委託することはその趣旨に適している。</p> <p>一方で、通常10,000円以上する漆器を9,000円相当のものとして送ると、付加価値が下がるのではないかという意見や、漆器を日常のものとして取り入れられるような品、若年層にも好まれるような品があってもよいのではないかという意見があった。</p>			

	<p>(会津若松酒造協同組合)</p> <p>4年連続金賞という日本一の酒どころとして、ブランド力が高い商品が多く、会津のPRにつながり、誘客の観点からも評価された。</p> <p>また、会津産米100%の使用というコンセプトは特筆すべき点であり、6つの銘柄が1セットになり、1つの銘柄に集中しないような工夫がされている</p> <p>ことや、ふるさと納税返礼品用の独自の箱の作成の点も評価された。</p> <p>一方で、ブランド力が高いため、急な需要の増加の可能性はある。ふるさと納税の返礼品としてではなく、独自の販売でも売れるのではないかという意見があった。</p>
--	---

3 選考結果

参加者名	評価点					最高点採点者数又は合計点
	1 事業者の概要、業務実績	2 業務の実施体制、総括責任者・担当者の役割、業務フロー	3 返礼品に対する基本的な考え方(コンセプト)	4 返礼品の選定ポイント	5 返礼品の価格内訳	
あいづふるさとアンテナショップ駅カフェ	60	110	66	250	59	5名 (545点)
会津漆器協同組合	58	105	49	250	49	0名 (511点)
会津若松酒造協同組合	58	100	61	255	60	2名 (534点)

※ 各参加者は受付順に記載しています。評価点は、審査項目ごとの審査委員の合計点です。